



ARTIST SUPPORT



アーティストサポート 2023年度活動レポート

【アーティストサポート】に、2023年度も多くのご支援をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。
お寄せいただいたサポートは、アーティストたちの様々な活動に幅広く活用させていただきました。
「人のいるところには夢がある。」創業48年来のジャパン・アーツの理念です。
どんな時代においても音楽・芸術から生まれる感動は、人々に夢・希望・生きる力を与えてくれます。
これからもこの理念を胸に、音楽・芸術の発展に努めてまいります。

今年度の年間サポートにご支援いただいたサポーターの方々のはのべ 103名、金額は4,154,000円でした。

コロナ禍から変わらずご支援くださっている方、公演会場でお声かけくださる方、皆様にジャパン・アーツの事業や、アーティストたちがサポートいただいていることをリアルに実感できる機会が増え、嬉しく感じています。

【サポートいただいた公演】

ウィーン少年合唱団、Japan Arts BABY ～0歳児とおでかけ応援プロジェクト in 晴海
阪田知樹ラフマニノフ協奏曲全曲演奏会、パーヴォ・ヤルヴィ&トーンハレ管弦楽団
トマーシュ・ブラウネル/小林研一郎指揮ブラハ交響楽団
アンドレイ・ボレイコ指揮ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団
オメル・メール・ヴェルバー指揮ウィーン交響楽団、牛田智大“ラフマニノフを弾く”
森麻季ソプラノ・リサイタル、上原彩子 ベートーヴェンピアノ・ソナタ全曲演奏会 Vol.1
藤田真央ピアノ・リサイタル、フィルハーモニクス・ウィーン=ベルリン
牛田智大ピアノ・リサイタル、名門チェコ・フィルの精鋭たちによるセレナード
アリス=紗良・オットピアノ・リサイタル
クリスチャン・ツィメルマンピアノ・リサイタル 他



今年度も、サポートくださった皆様のご芳名を公演パンフレット
及び当社ホームページに記載しております。こちらのQRコードからご覧ください。

(イニシャルを選ばれた方、匿名をご希望された方、皆様のそれぞれのご意向に添っております。)





ARTIST SUPPORT

2023年度 実施プロジェクトレポート

ニュークラシックプロジェクト

「長く愛され続ける僕らの時代の曲を残したい」「作曲家たちに新しい音楽を発表する場を作りたい」という4人の指揮者（藤岡幸夫、山田和樹、鈴木優人、原田慶太楼）たちの思いから生まれた企画。公募44作品の中からそれぞれが選んだ作品を披露するとともに、日本コロムビアによるCDリリース、全音楽譜出版社による楽譜管理、BSテレ東『エンター・ザ・ミュージック』での放送など、ダイナミックに展開しました。会場には多くのお客様とともに演奏家・指揮者たちも集まり、世界初演された4曲に熱い拍手が贈られました。



舘野泉バースデープロジェクト



数えで88歳を迎える舘野泉の誕生日と、「左手」のピアノとアンサンブルのために書かれた新作誕生を祝う”バースデーコンサート”
ピアノを通して生きることの素晴らしさを伝える舘野泉。豊かなピアノの音色、若手弦楽器奏者・管楽器奏者たちと作り上げる音楽は力強く、優しく、時に寂しく、時にユーモラスに奏でられました。公演には全国から多くのファンの方々が集まってくださり、ホワイエに飾られた花と撮影するなど温かな公演になりました。



ショパン・ピリオド楽器プロジェクト

ポーランドのショパン国際コンクール事務局とともに実施した「ショパン国際ピリオド楽器コンクール優勝者コンサート」では、ショパンが生きていた時代に演奏されていた楽器（1843年製のプレイエル）を使用。コンクール優勝者のエリック・グオは持ち前の明るさと素直な演奏で、来場された皆様を魅了。鈴木優人指揮バッハ・コレギウム・ジャパンとともに華やかさの中にも典雅な調べを響かせました。



お知らせ

2024年度も【アーティストサポート】を実施します

2024年度も、アーティストの活動に沿ったサポートプロジェクトに取り組んでまいります。
時や国を超え「生きる力」を与えてくれる文化・芸術に、引き続きのご支援をお願い申し上げます。
詳細はホームページ及び同封の案内チラシをご覧ください。



株式会社ジャパン・アーツ
アーティストサポート係
〒150-8905
東京都渋谷区渋谷2-1-6

〈お問合せ〉

✉ japanarts_cpd@japanarts.co.jp
☎ 03-3499-7720

